

当院では

「慢性心不全」の治験

を実施しています



■ 次のような患者さんに参加をお願いしています

6か月以内に
心不全の治療のために入院した方



または



3か月以内に
心不全の治療のために
外来で利尿薬の静脈注射を受けた方

■ 治験の目的

- この試験の目的は、治験薬MK-1242の有効性（心不全の治療に効果があるかどうか）と安全性を調べることです。
- 治験薬**MK-1242**またはプラセボ（MK-1242と見た目が同じだが有効成分を含まないもの）を、いま受けていただいている通常的心不全の治療に**追加で服用**します。
- MK-1242を服用した人と、プラセボを服用した人で、治験薬の有効性と安全性を比較します。

■ 治験の期間

ご参加いただく期間は、平均で約1年6か月です。参加していただく時期によって参加期間は増減します。

「治験」とは？

医薬品として国（厚生労働省）からの承認を得るために、健康な人や患者さんのご協力ですべて新しい薬の効果と安全性を確かめる試験のことです。

■ 対象となる患者さん

治験には、参加基準が設けられており、すべての条件を満たしている方のみ、ご参加いただけます。参加を希望される場合でも、基準に満たない場合は参加いただけない場合があります。

【参加いただける条件の一例】

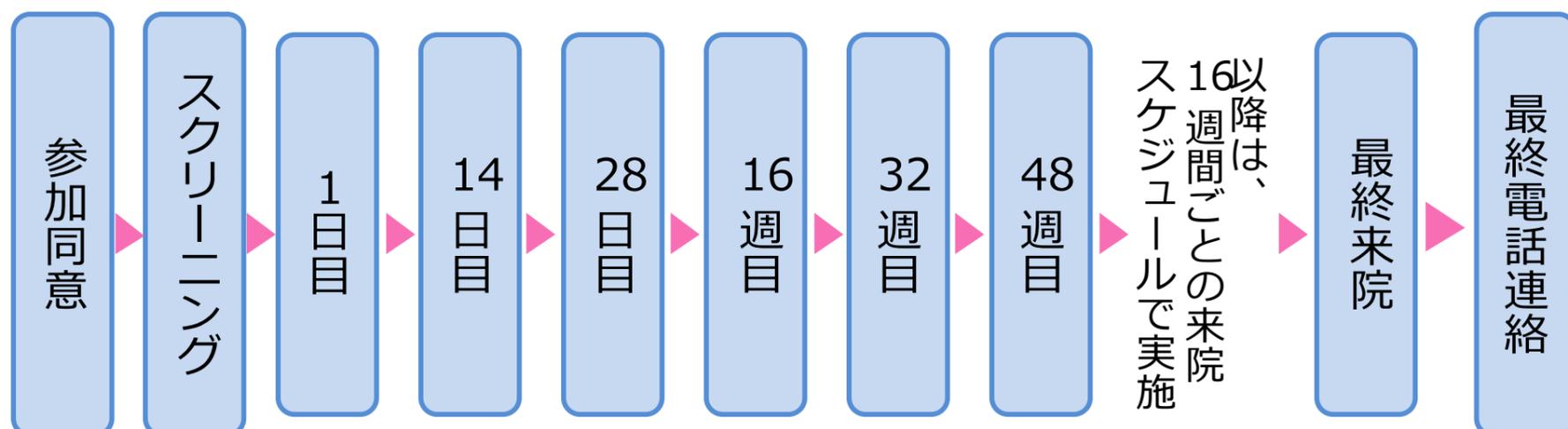
- ✓ 18歳以上
- ✓ 慢性心不全の治療を受けている
- ✓ 女性の場合、治験期間中の避妊に同意いただける



【参加いただけない条件の一例】

- ✓ 心不全の病態が不安定
- ✓ 心臓移植の待機中の方、強心薬の持続点滴静脈注射を受けている。
または心室補助装置を使用中あるいは使用予定のある
- ✓ 長期間透析を受けている
- ✓ 重度の肺疾患で継続的な在宅酸素療法を必要とする
- ✓ 規定されている併用禁止薬を使用されている

■ 治験の流れ



- 来院時に「血液検査、尿検査、心電図検査」などの検査をおこないます。
- 来院は、上記以外にも、医師の判断によって増えることがあります。

■ 治験薬について

- 治験薬として、MK-1242を服用することになったのか、それともプラセボを飲むことになったのかは、治験を担当する医師も、あなたにもわからないようになっています。
- 治験薬は、1日1回食後に服用します。
- 治験薬と一緒に使えない薬があります（長時間作用型硝酸薬又はNO供与体、PDE5阻害薬、治験薬以外のsGC刺激薬など）。
現在、使用している薬がある場合や、新しく薬を使用することになった場合は、必ず、治験担当医師、または以下のお問い合わせ先にお伝えください。

お問合せ先